

路線バスを題材とした「紙芝居」の利用促進について

- 1 趣 旨 子どもたちがバスの乗り方やマナーを学べる「紙芝居」(3 作品)について、市内の小学校や幼稚園、保育園に紹介し、日頃の活動の中で利用いただくことで、子どもたちにバスに親しんでもらう。また、YouTube に動画を公開し、PR を図る。
- 2 制 作 島根大学「飯野研究室」、松江高専「漫画研究同好会」の学生による共同制作

3 紙芝居の紹介

(1) のんちゃんバスくん

- ・ 男の子が、バスに乗って、祖父宅へ行くことになった。
- ・ 一人で行くことに不安な前日夜、夢の中で、バスのオモチャが男の子にバスの乗り方や乗車マナーを教える。



(2) ヒーローしろちゃん！バスを救う

- ・ 白猫の男の子、ヒーローしろちゃんが松江の街をパトロール中、バスにまつわるマナー違反や困ったことなどを解決する。



(3) まあくんとバスとふしぎなメガネ

- ・ まあくんがバスに乗って友達の家に向かう途中、バスの車内で見知らぬおじいさんから乗車マナーについて学ぶ。



- * これまで、バスまつりやイオン松江での上演のほか、小学2年生を対象としたバス乗り方教室の導入部で活用されたが、小学校等からは、可愛らしい絵で乗り方や乗車マナーを学ぶことができ、子どもたちの学習意欲向上につながったと好意的な意見が寄せられている。

4 利用について

- ・ 小学校、幼稚園、保育園へのDVD貸し出し、紙芝居素材の提供（台紙、画像データ）
- ・ 市ホームページ、YouTube、Facebook 等の SNS で公開
- ・ イベントでの上演 等